

東北大学大学院教育学研究科
教育情報アセスメント コース 教育情報デザイン論領域
東北大学大学院 教育情報学教育部

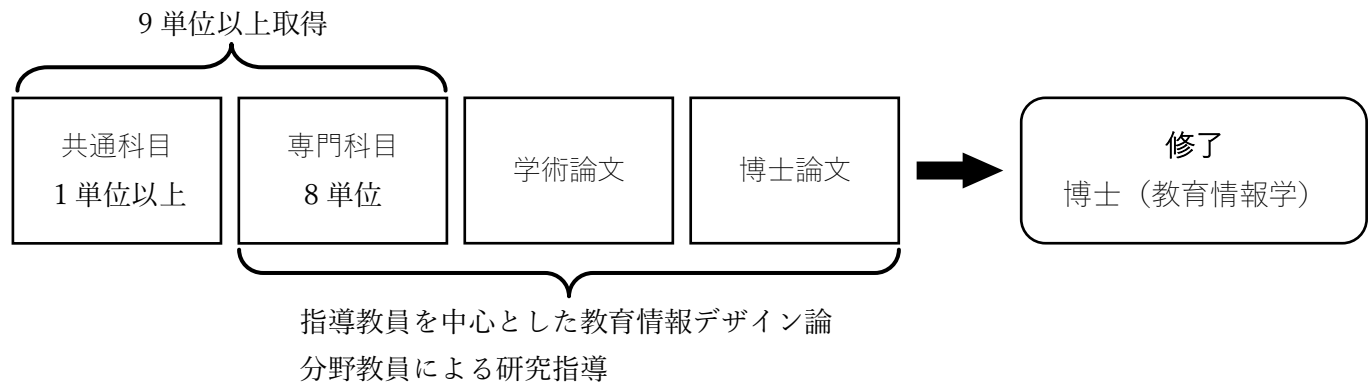
2019年度 オリエンテーション

2019年4月5日(金) 16:30~

履修要件（修了までの流れ）：後期課程

（2018年度以降入学者）

後期課程

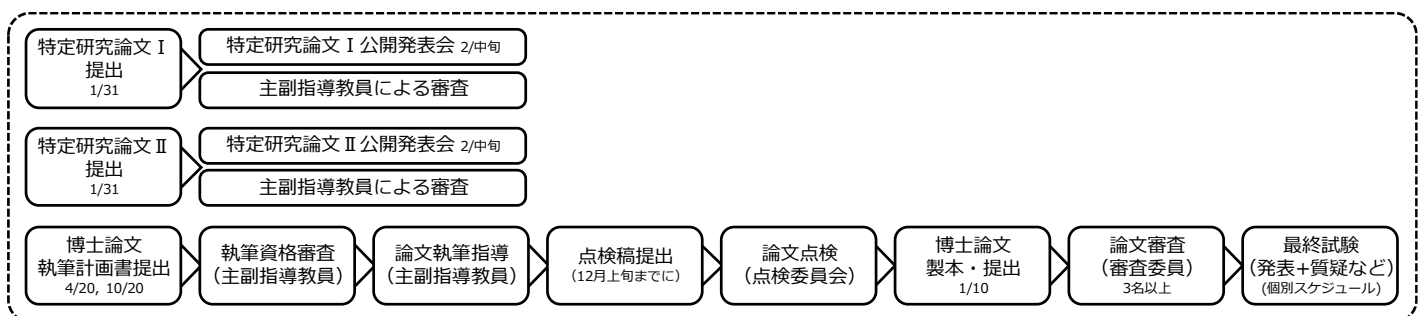


共通科目	エデュフェアマインド 情報リテラシー	1 単位 選択必修	エデュフェアマインド・情報リテラシーは ISTU でも開講予定（受講方法等には担当に問い合わせてください）。
	国際教育論 I・II 海外研究活動 I・II 院生プロジェクト研究 I・II	自由選択	
専門科目	教育情報アセスメント特別研究 I 教育情報アセスメント特別研究 II	4 単位 必修	1 年次 特別研究 I を行い、特定研究論文 I を提出
	特定研究論文 I 特定研究論文 2	4 単位 必修	2 年次 特別研究 I を行い、特定研究論文 I を提出
学術論文	学術論文 3 篇以上の執筆・発表		3 年次 4 月（10 月）の博士論文執筆計画書提出時まで

※特定研究論文発表会（公開）について

特定研究論文を提出したものは、2 月（今年度は、2020 年 2 月 12 日～14 日のうちに行う予定）に特定研究論文発表会で発表しなければなりません。

学位取得に向けたスケジュール

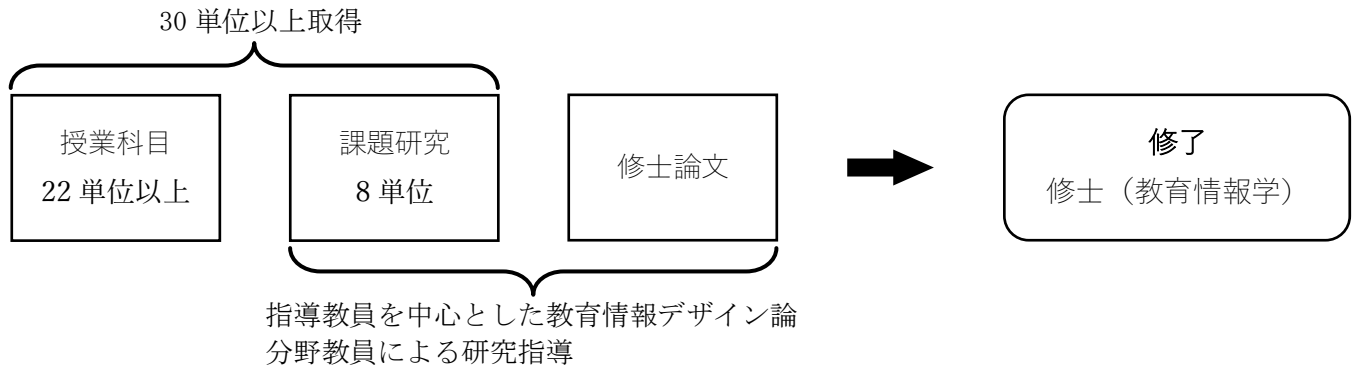


（日付はあくまで目安です）

履修要件（修了までの流れ）：前期課程

(2018 年度以降入学者)

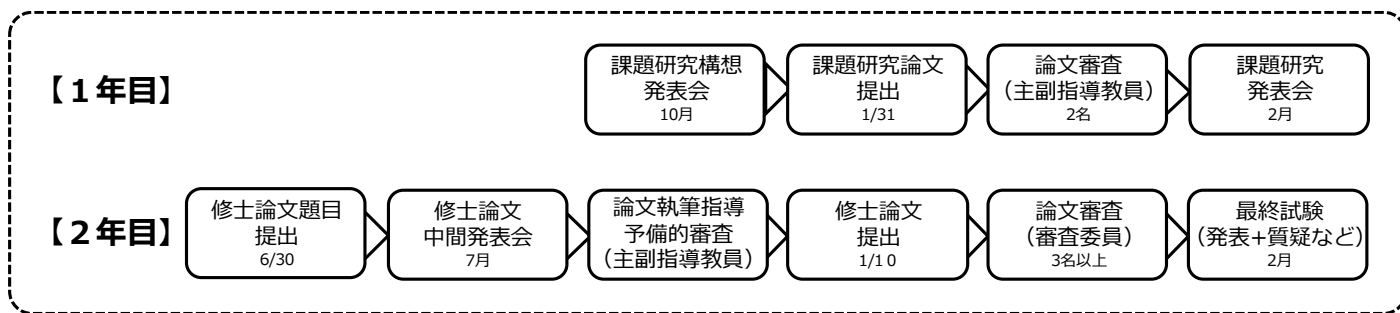
前期課程



授業科目 (30 単位以上)	共通科目	エデュフェアマインド 情報リテラシー	必修 必修	} 4 単位	履修例 教育情報基礎論概論 教育情報実践論概論 教育情報応用論概論 Practical English for Educational Sciences
		〇〇基礎論	2 単位 選択必修		
	専門基盤科目	教育アセスメント概論 教育測定学概論 教育情報学基礎論概論 教育情報学実践論概論 教育情報学応用論概論	6 単位 選択必修	} 8 単位	
		〇〇概論 Practical English for Educational Sciences	2 単位 選択必修		
専門科目	国際教育論 I・II 教育アセスメント特論 I・II・III 教育測定学特論 I・II 教育情報学基礎論特論 I・II・III 教育情報学実践論特論 I・II・III 教育情報学応用論特論 I・II・III 教育アセスメント研究演習 I・II・III 教育測定学研究演習 I・II 教育情報学基礎論研究演習 I・II・III 教育情報学実践論研究演習 I・II・III 教育情報学応用論研究演習 I・II・III オープンエデュケーション論合同演習	10 単位 選択必修	履修例 教育情報基礎論特論 I、 教育情報学実践論特論 I、 教育情報学応用論特論 I 教育情報学基礎論研究演習 I オープンエデュケーション論合同演習		
	課題研究	8 単位 必修	必要な研究指導を受け、課題研究論文提出します		
	修士論文	必要な研究指導を受け、修士論文を提出します。			

※履修方法についての具体的な説明（主に専門科目の履修に関する説明）は、1 回目のオープンエデュケーション論合同演習（4月10日）でも説明します。

学位取得に向けたスケジュール



(日付はあくまで目安です)

	M1	M2
7月1日		修士論文題目提出 (締切)
7月	参加聴講→	修士論文中間発表会
7月下旬	オープンキャンパス運営補助	オープンキャンパス運営
10月	課題研究構想発表会	←参加聴講
1月10日		修士論文提出 (締切)
1月31日	課題研究論文提出 (締切)	
2月	参加聴講→	修士論文発表会 (最終試験)
2月	課題研究発表会	←参加聴講
3月下旬		学位記授与式

※昨年度まで (教育情報学教育部) とは異なっているので注意すること。

オープンエデュケーション論合同演習

1. 目的

教育情報デザイン論に関する研究を進める上で求められる基礎的な能力について学びます。研究の在り方や意義についての理解、研究方法に関する基礎的な理解、研究論文の書き方や研究発表の方法についての基礎といった多様な視点から、教育情報デザイン論の研究を進める上で修得が強く望まれる事項について学習していきます。

2. オープンエデュケーション論合同演習の構成

オープンエデュケーション論合同演習は大きく分けて以下の三つの内容で構成されます

- 1 教育情報学研究方法論 2 研究手法の解説 3 合同セミナー

教育情報研究入門セミナーでは、教育情報デザイン論に関連する研究手法に関する基本的な知識を学ぶとともに、研究事例を紹介していきます。また、研究手法の解説では、自身の研究を進める上で必要な基礎的な研究方法論（研究の進め方、論文の書き方、発表の仕方など）や事例を学びます。合同セミナーでは自身や他の研究をお互いに発表しあい、議論を深めていきます（後述）。

3. オープンエデュケーション論合同演習 予定

オープンエデュケーション論合同演習は通年（2単位）で**2週間に1回程度**の割合でおこないます（日程は変更になる可能性があります）。

- | | | |
|-------|-------------------|-----------------------------|
| 4/10 | 第 1 回：イントロダクション | — 趣旨説明（小嶋・佐藤）・留学生へのアドバイス（尹） |
| 4/24 | 第 2 回：研究方法論（1） | — 研究方法入門（小嶋） |
| 5/8 | 第 3 回：研究方法論（2） | — 認知科学の研究手法（渡部） |
| 5/22 | 第 4 回：研究方法論（3） | — コミュニケーション研究の方法（熊井） |
| 6/5 | 第 5 回：研究方法論（4） | — 研究方法の展開（中島） |
| 6/26 | 第 6 回：研究方法論（5） | — 教育現場での研究（佐藤） |
| 7/10 | 第 7 回：研究発表の作法（1） | — 研究発表の基礎（佐藤） |
| 7/24 | 第 8 回：合同セミナー（1） | — 修士論文中間発表会（参加・聴講） |
| 10/2 | 第 9 回：研究発表の作法（2） | — 統計の基礎（小嶋ほか） |
| 10/16 | 第 10 回：研究発表の作法（3） | — 続・統計の基礎（小嶋ほか） |
| 10/23 | 第 11 回：合同セミナー（2） | — 課題研究構想発表会（参加・発表） |
| 11/6 | 第 12 回：論文の書き方（1） | — 論理的な文章の書き方（小嶋） |
| 11/13 | 第 13 回：論文の書き方（2） | — 論文執筆の理論と実際（小嶋） |
| 2/19 | 第 14 回：合同セミナー（3） | — 修士論文発表会（参加・聴講） |
| 2/20 | 第 15 回：合同セミナー（4） | — 課題研究発表会（参加・発表） |

（注意）

オープンエデュケーション論合同演習は教育情報学デザイン論領域の前期（2年）課程 **1年次学生は必ず受講**してください。

初回（4月10日）の講義の際には**東北大 ID、教育情報講義室共用 PC 用のログイン用 ID**が必要です。また本資料、学生便覧、時間割表を忘れずに持参してください。

合同セミナー以外の講義は、**教育情報講義室**で行います。

合同セミナー

1. 合同セミナーの目的

複合的な研究領域である教育情報学の研究においては、幅広い分野の視点からの議論が不可欠です。本セミナーは、学生による自身の研究に関する発表と、教育情報学デザイン論領域の全教員及び大学院学生による議論を通して、発表者がより発展的な研究の方向性を見出し、また参加者が新たな視点や知見を獲得していくことを目的とします。

2. 合同セミナーの単位認定（前期課程）

合同セミナーは、オープンエデュケーション論合同演習および課題研究の要素として位置づけられています。また、修士論文のための研究指導のひとつでもあります。

課題研究、オープンエデュケーション論合同演習の単位は、合同セミナー及び研究室毎の研究指導での自身の研究発表、及び議論への積極的な参加がひとつの基準となっています。また修士論文の成績にも用いられます。そのため、前期2年の課程の学生は、自身が発表担当者に該当していないセミナーにおいても、出席と議論への参加が求められます。

なお、オープンエデュケーション論合同演習で示された合同セミナーのほかに、博士後期課程の特定研究論文発表会がありますので、前期課程学生は出席してください。

2019年度 合同セミナー日程

日程	時間	会場（予定）	合同セミナー内容（発表者）
7月24日（水）	10:30～16:00	総合研究棟 中会議室	修士論文中間発表会 (2018年度入学者発表)
10月23日（水）	9:00～12:00	総合研究棟 中会議室	課題研究中間発表会 (2019年度年入学者発表)
2月12日～14日	未定	未定	特定研究論文発表会 (2018年度以降入学の後期課程学生発表)
2月19日（水）	9:00～15:00	総合研究棟 中会議室	修士論文発表会 (2018年度年入学者発表)
2月20日（木）	9:00～15:00	総合研究棟 中会議室	課題研究発表会 (2019年度入学者発表)

（注意）

合同セミナーの開催時期が昨年度と異なっているので注意すること。

発表者は指導教員と十分に連絡をとり指導を受けること。

発表者は、合同セミナー当日午前9時までに発表スライドの配布資料または抄録原稿を印刷し配布すること。その他、必要があれば追加配布資料等を適宜用意すること。配布資料は40部用意すること。

合同セミナーでの発表後もそれぞれの発表を確認できるよう、各自協力してこれをビデオ収録し、発表終了後1週間以内にeラーニングコンテンツとしてISTUに登録して互いに閲覧可能な状態とするとともに、これに基づき、積極的に意見交換を行うこと。

指導教員の決定

1 指導教員

学生に履修の方針を指示し、前期課程においては、課題研究と修士論文の作成、後期課程においては特定研究論文 I・II と博士論文の作成を指導するために、学生ごとに指導教員と副指導教員を定めます。

- (1) 指導教員と副指導教員の人数はそれぞれ1名とします。
- (2) 指導教員と副指導教員の決定は**4月の研究科委員会**で行います。
- (3) 指導教員と副指導教員は、教育情報デザイン論領域主担当の教授・准教授・講師から選ばれます。(※副指導教員は他のコース主担当の教員から選ばれることがあります)

2 コース教務委員

コースごとに教務を担当する教員があらかじめ決められています。講義受講に関する疑問や、各種締め切り等の相談等があるときはコース教務委員に相談してください。2019年度のコース教務委員は佐藤克美准教授です。

2019年度各学年の教務事項スケジュール（4月入学者）

月 日	M1	M2	D1	D2	D3 教育情報学教育部
4. 8	1 学期講義開始				
～4.10	指導教員・副指導教員希望確認		指導教員・副指導教員希望確認		
4.19	履 修 登 録 期 限				
4.22					博士論文執筆 計画書提出
4.17	指導教員・副指導教員決定		指導教員・副指導教員希望調査		
7. 1		修士論文題目 提出期限			博士論文題目 提出期限
7.24	修 士 論 文 中 間 発 表 会				
	参加（必須）	発表（必須）	自由参加	自由参加	自由参加
7.30・31	オ ー プ ン キ ャ ン パ ス				
8. 5	1 学 期 講 義 終 了				
8.6～8.8	1 学 期 補 講 期 間				
10. 1	2 学 期 講 義 開 始				
10.14	履 修 登 録 期 限				
10.23	課 題 研 究 中 間 発 表 会				
	発表（必須）	参加（必須）	自由参加	自由参加	自由参加
12. 6					博士論文 予備審査会期限
1.10		修士論文提出期限			博士論文本審査稿 提出期限
1.31	課題研究論文 提出期限		特定研究 I 提出期限	特定研究 II 提出期限	
1.31	2 学 期 講 義 終 了				
2.3・4	2 学 期 補 講 期 間				
2. 7					博士論文製本稿提出 博士論文審査会 (最終試験) 期限
2.12～2.14	特 定 研 究 論 文 公 開 発 表 会				
	参加	参加	発表（必須）	発表（必須）	自由参加
2.19	修 士 論 文 発 表 会				
	参加（必須）	発表（必須）	自由参加	自由参加	自由参加
2.20	課 題 研 究 発 表 会				
	発表（必須）	参加（必須）	自由参加	自由参加	自由参加
3. 4		修了判定			修了判定
3.25		学位記授与式			学位記授与式